十八日夕刊
# 磐城時報
福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷人　福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十五
發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

## 選擧明後日に迫る
## 勢力伯中形勢混沌
### 佐藤派樂觀を許さず
### 木村派は双相二郡に進出

「この一戰の勝敗を以て政治生活の終焉を告ぐる覺悟で莅んだ次第であります」と悲壯なる決意の許に第三區より立候補した佐藤庄太郎氏に對し同情各地に起り、氏多年の政治的努力に對し酬ゆるは此時であると同派の運動員は必死を盡して當選圈を目指し猛運動を試み、有權者またこれに和し形勢次第に好轉しつゝあるが、何分にも石城には比佐候補手固く戰陣を張り、相双の地には氏家候補が頑張り、佐藤候補にしては最後まで樂觀は禁物である。氏家派は相双から得る投票と、石城郡から流れ込む投票で既に悠々當選圈内にあると豪語してゐる程であるから佐藤派も油斷ならずとして極力氏家派の進出を防ぎ、千策に對抗し斷乎たる決心のもとに彼等の魔手を防ぐべく嚴重なる警戒をなしてゐる。一方石城郡地方を本據として立ち比佐、氏家兩候補から挾擊され一時苦境を傳へられた木村候補は郡内隅から隅まで論陣を張り、不景氣内閣打倒と民衆政治の公正を絶糾し續けてゐるが、相馬、石城二郡の全線を終り十五日からは双葉郡大野、龍田、富岡、久之濱の新陣頭に轉戰し更に十六日午後六時から敵將氏家候補の本陣とも言ふべき浪江町に襲來し浪江座に於て一大獅子吼を試み氏家氏の牙城に迫つてゐるが、依然として樂觀を許さゞる狀勢である。

## 井上藏相の演說會
## 會場問題で非難さる
### 非合法の理由をあげて
### 政友派對策を協議

平町における民政比佐派應援のため來平した井上大藏大臣の演說會は突如聚樂館を變更して元商業學校庭に於て開催したが、同校は現在第二小學校（女子部）の假教場となつてをり二百五十余名の兒童を收容し午後一時はまだ授業が終らなかつたといふので石城政友部會ではこれを重大視し近くこれが對策を決定することゝなつたが、政友派が會場變更の非合法とする理由は

一、授業中であつたこと。
一、會場が道路に面してゐたこと。
一、擴聲器を使用し通行人及び學生一般が政談演說を聽取出來たこと。
一、警官が入場者の身體檢査をしなかつたこと。
一、會場の設備が整つてゐなかつたこと。

## 荒井署長自ら私服となり
## 平署で最後の警戒
### 管内巡査を召集す

投票日が愈々明後日二十日に迫り、木村、比佐、佐藤、氏家の四候補者は何れも最後の猛鬪を開始したが、平警察署では今、明兩日に亘つて最後の取締りを行ふ事となり十八日は荒井署長自ら背廣服姿で早朝から署長室に納まり、召集した管内の私服巡査數十名に取締上の注意を與へ夫々管内各町村に派遣し署内は殆んどから空きの狀態である

## 社民党で
## 聲明書發表

社會民衆黨磐城支部では今回の總選擧に福島市辯護士安田覺治氏を擁立する事となり保證金供托の運びに至つたが、安田氏は等であるが場合によつては本部にこれが對策を依賴し徹底的に糺彈することになる模樣である

## 注意を惹く
## 社民黨投票

社民黨石城支部を中心とする無産黨から遂に候補者を見なかつた第三區は既成政黨の四候補が活躍のまゝになつてゐるが、果して千近き黨員が屈從的に默々既成政黨に投票するや否やはひとしく興味ある問題として注視されてゐるが、この去就は石城郡下を地盤として立つ比佐、木村兩氏にとつては相當影響するものあるので問題となつてゐるが或は周圍の關係から假想候補に投ずるかさなくば棄權する事になるらしく觀測されてゐる。

## 不景氣の反映か？
## 少年求職者激增
### 平職業紹介所で
### 性能檢査を行つて斡旋

平職業紹介所では本年度郡下各小學校卒業生の職業紹介に斡旋求職申込を取纏め中であるが不景氣の反映として求職二百余名の大多數に達し同所では去る十二日から第一小學校を皮切に漸次各連絡學校で少年兒童の性能試驗を行ひ希望職業の適不適を檢査中である、右に就き四家所長は語る。

「今年初めて兒童に對し性能檢査をして天賦の職業に就職させることになりました、各家庭にとつても兒童の將來ある職業の第一歩として喜んでをります、今まで檢査した兒童の八割以上は機械職工といふ樣な手職方面の者が多い」

## ▲氏家候補演說

氏家候補の石城方部に於ける最後の演說會は十八日午後六時より石城郡内鄕村昭和館に於て開催する。

## 投票日は
## 炭礦公休

當落の運命の鍵を把持してゐるとも見らるゝ石城郡下七千餘名の炭礦有權者の去就は一部をのぞく外は全く豫想をゆるさない處だけに第三區の各派殊に木村比佐兩氏の部員は期日の切迫と共にいよ／＼抱込策に浮身をやつしてゐる、炭礦有權者は會社側の意嚮につれ大半が左右さる事になるのでこの亦嚴重なる監視をなさねばならぬと方圖を練つてゐるが、先づ先決問題として棄權を尠からしむる事が必要なので各關係町村は會社側と交渉し投票日公休の寛大な處置につき協議を重ねた結果磐城入山、三井、福島、小田、大川本、勿來炭礦は二十日の投票日を特に公休に差繰る事と決定したので各候補はます／＼猛烈に進出振りを示してゐる。

## 平局扱の
## 選擧郵便
### 三十萬通を超えん

平郵便局では總選擧運動開始に當つて萬全を期すべく田村局長は局員を督勵する一方各候補者の事務所と連絡をとり選擧關係の郵便物取扱をなしてゐるが、同局に於て十五日迄に取扱つた選擧關係郵便物は引受が約十八萬通、配達が四萬通、合計二十二萬餘通に達して居り選擧の終了するまでには二十五萬通乃至三十萬通位に達するものと見られてゐる、前回の選擧で取扱つた引受並に配達は二十八万二千九百九十一通であつたが、之は候補者が六名であつたので今回は四名の候補であるのに前回と同樣に多いのは四候補者が接戰を演じ戰ひが猛烈である事を裏書してゐるものである。

## ▲植田青年役員

石城郡植田町大字植田青年團役員改選は去る十四日午後一時より行はれたが、政爭劇甚の地とて青年も政民兩派に分れ候補者を擁立して猛烈なる競爭を演じた結果六票の差を以て民政系の長谷川安一君當選した。

## 常磐有煙炭
## 販賣統制計劃

常磐有煙炭各社の販賣統制計劃は屢々行き惱みを傳へられてゐるが右計劃は最近無煙炭販賣會社設立の決定によつて大いに促進せられ或ひは近く何等かの形ちで實現するものと見られてゐる、しかしてその方法としては共同販賣案、代理店統制案等が擧げられてゐるが目下のところでは何れも實現困難の事情あるため多分取引の共同管理又は炭繰の方法を採るものとされてゐる、なほ常磐各社では不況最も甚だしいので微塵炭、洗滌炭等の利用については他地方に卒先考究してゐたが、種々試驗の結果これをセメント燃料または錬炭材料とする時は極めて有効なることを確めた由で將來この方面への需要は相當增加するであらうと。

## 平町地方に
## 感冒流行

平町地方に於ける氣溫は變態的なために最近感冒が流行し十二日には平町第一、第二兩小學校を通じて感冒のため欠席した兒童が八十余名の多きに達してゐるので學校當局でも大いに驚き町當局と共力して感冒の豫防をなしつゝあるが感冒は小供ばかりでなく大人にも相當多いので流行感冒のため選擧以上の大騷ぎをなしてゐる。

## 原町通信

### 佐藤事務所で 醉漢が暴行

原町署で傍觀

相馬郡原町伊勢屋支店の政友候補佐藤庄太郎氏選擧事務所へ十六日午後九時頃人力車で乘りつけた怪漢二名が暴れ込み手當り次第に火鉢その他の器物をなげ出し亂暴の限りを盡して引あげたが右は同町柴町菅原良助といふ札つきの選擧ブローカーで酒の勢ひを借りて亂暴したものと判明したがその暴行事件あるや直ちに原町署へ取押へ方を依頼したが積極的態度をとらなかつたとて同派ではこの旨支部に報告したがその背後には某候補がありとし告發するといきまいてゐる。

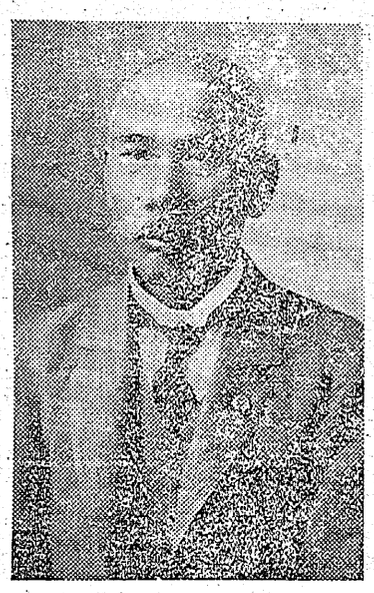
▲子供を轢く　石城郡錦村貨物自動車業遠藤二郎方抱へ運轉手鈴木高千代(二六)は去る十四日午後二時頃錦村篠原リツの味噌、醬油を滿載し內郷村に向ふ途中植田町本町街路前方にて遊び居たる兒童三名を認め警笛をならしたが逃げ遲れて狼狽したる同町添野久義二男番內勝見(一〇)は却つて自動車の進行し來る前面に飛びこみ轢き倒され頭部、顏面に大負傷を負ひ片岡醫院に入院手當中であるが生命危篤である。

▲花札賭博開帳　平町田町髮結業金成とし方に於て十六日午後八時頃平町田町小林豊(四六)赤井村鈴木正松(三七)外三名が車座となり花札使用の現金賭博を開帳中選擧違反防止のため密行中の平署員に一網打盡に檢擧された。


推薦廣告

立憲政友會公認候補者

木村清治君



人格、手腕、識見、德望の點に於て衆議院議員の適材と認め是に推薦し極力その當選を期す

石城政友部會

責任者　石城郡平町字二丁目三番地　山田忠太郎

推薦廣告

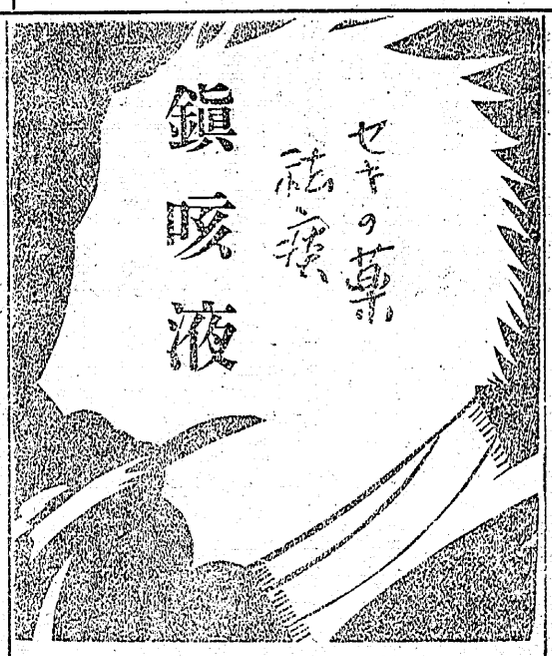
立憲政友會公認

佐藤庄太郎君

政治生命の最後として悲壯なる決意を以て奮起せられた同氏を茲に推薦し極力その當選を期す

責任者　石城郡平町字二丁目三十九番地　谷口仁太郎

外科　一般外科　內臟外科
性病科　X光線科
入院隨意(自炊の便あり)
元赤心堂病院跡
安齋外科醫院
電話四七五




特約店
關內藥局
平町四丁目　電話四〇番

家傳秘方
腫物湯　定價二日分金五十錢
●いたみはれ物　●筋骨痛(神經痛に相當す)
●關節痛(リウマチスに相當す)
◎効能說明　▲いたみはれ物と申しましても非常に範圍が廣いのでありますが、本劑が特に効を奏する重なる病名を擧ぐれば　▲顏や脊によく出來る瘡疔　▲指の腫れるへう疽　▲乳腫れ　▲あか切れや刺傷から黴菌が這入つて皮膚と筋肉との間に化膿する皮下蜂窩織炎　▲頸、腋窩、鼠蹊などの腫れる急性淋巴腺炎　▲筋肉の化膿する化膿性筋炎　▲骨の化膿する骨膜炎等凡て化膿性腫物に顯著なる効力があります。勿論病症に依り藥の遲速ありますが輕症は三日乃至五日位、重症は二週間乃至五週間位で効果を見る事が出來ます。
特約店　平町四丁目　電話一四四　小野藥店

滋養、强壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「粟守酒」
朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は休眠の助力
粟守酒特約店　大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢　平町一丁目一電四六二

一日藥價僅か五錢
自宅療治
安價・簡便・卓効・秘密の
四つ揃つた理想藥です

平町田町(電話五一三番)
高久病院
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
內科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

專門
X光線科
平町南町
上田外科醫院
電話一二九番

耳鼻咽喉科專
氣管食道科門
病室完備…自炊の便あり
平町南町
電話一七〇番　大和田醫院